

節電のご協力をおねがいします！

今夏、四国電力管内では、安定供給に最低限必要とされる予備率3%以上を確保できる見通しですが、大規模な発電所のトラブルが発生した場合、安定供給ができない可能性が懸念されていますので、節電へのご協力をお願いします。

【期間】 7月1日～9月30日の平日（8月13日～15日を除く）午前9時～午後8時

※数値目標は設定していません。節電をお願いする期間・時間帯において、無理のない範囲での節電をお願いします。



環境キャラクター「エコくん。」



空調

- 室温28℃を心がける。
(設定温度+2℃の場合 節電効果10%)
- すだれ・よしずなどで窓からの日差しを和らげる。(節電効果10%)
- 無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する。(節電効果50%)
- ※熱中症にご注意ください。適切な室温管理や水分補給に注意し、無理のない範囲でご協力ください。



電力消費機器

- テレビを省エネモードに設定し、画面の輝度を下げ、不要なときは消す。(節電効果2%)
- 本体の主電源を切る。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。(節電効果2%)
- 電力消費が大きい電気製品の日中（午後1時～4時）の使用をできるだけ避ける。
- 例) アイロン、電気ポット、電子レンジ、食器洗い機、洗濯乾燥機、掃除機など



冷蔵庫

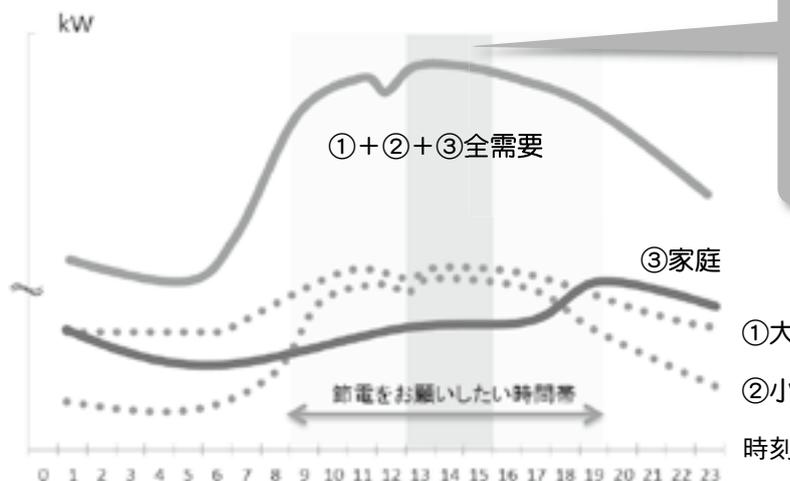
- 設定温度を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込み過ぎないようにする。(節電効果2%)



照明

- 日中は不要な照明を消す。(節電効果5%)
- 照明器具を購入するときは、省エネ型の電球形蛍光灯やLED電球などを選択する。

【夏の昼間の電力使用の特徴】



午後1時～4時の節電が特に必要です！

- ①大口（大企業や工場）
- ②小口（中小企業や商店）

時刻

（資源エネルギー庁推計）

※詳しくは、「四国経済産業局」「家庭の省エネ徹底ガイド」「節電.go.jp」のホームページを検索してください。

【問合先】 四国経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課 ☎087-811-8535